

人権を尊重し、多様な人財が活躍できる
職場環境を実現することで、
変化に強く持続可能な組織を実現します。

人事本部長 高瀬 直樹



三洋化成グループは、『多様性の尊重と協働』という人事理念のもと、『従業員が最も活躍できる環境を作り出す』という人事ポリシーに基づいた人事制度を運用しています。

経営環境の変化を的確に捉えつつ、今後も現場の声を柔軟に取り入れながら、サステナブル経営委員会等で審議を重ね、より良い組織づくりを推進してまいります。

■ WakuWaku 経営の推進

当社グループはこれまで「人」中心の経営」を掲げ、従業員一人ひとりが会社と共に成長し、働きがいや幸せを実現できる会社を目指し、誰もが自主的にチャレンジできる制度を整備してきました。また、一人ひとりにスポットライトを当て、プロフィットを意識した One Team の強い骨格を作り、そして、すべてのステークホルダーのワクワクを引き出し、変化に強く持続可能な組織を実現するために、「人」中心の経営」をさらに深化させた「WakuWaku 経営」を推進しています。

2024年度からは、組織のパフォーマンス最大化を目指す組織評価制度も導入して運用しており、2025年度からは、従業員が自ら描いたキャリアビジョンの実現を支援する「社内公募制度」を導入しました。これにより、従業員のキャリアオーナーシップを醸成・発揮するとともに、組織には新たな知見や経験を持つ人財を迎え入れることで、イノベーションの推進や組織力の強化が期待できます。本制度は WakuWaku 経営を加速するための、人事施策の柱の一つとして、今後も充実を図ります。

■ 人財育成・人財戦略

当社グループは DEI にも積極的に取り組み、多様性を受け入れる姿勢やコンプライアンス意識が企業文化として根付いてきています。

今後は、多様な人財の力を最大限に引き出し、組織全体の活力向上に一層注力します。具体的には、人財情報の可視化や、戦略立案力・提案力を高めるプログラムの拡充などにリソースを重点配分します。全社横断的な取り組みを推進し、進捗を定期的に評価・見直すことで制度を磨き上げ、組織の成長と従業員一人ひとりの活躍を着実に後押ししていきます。